

浅川地区住民自治協議会だより

浅 せせらぎ

みんなで創る 元気な浅川！

第 76 号

発行日 令和2年9月30日

発行人 高橋 秀 通

第4回「浅川ダム祭り」開催される！ ～浅川ダム愛護会「夏の農産物祭り」も同時開催～

7月23日（金）浅川ダム周辺、ダム展望広場において浅川改良事務所主催の「浅川ダム祭り」が開催され、住民自治協議会の浅川ダム展望広場愛護会も農産物直売「夏の農産物祭り」で協賛しました。前日にダム天端にコロナ対応で揚げられなかった鯉のぼりを揚げ準備、当日はダム探検やドローン操縦体験、長野高専によるサイエンスツアー「アイススティックで橋をつくろう」など様々なイベントが行われました。

コロナ禍の中、来場者が少ないのではと心配しましたが、断続的に小雨が降るあいにくの天気にも関わらず、市内はもとより県内外から300名余の来場者がありました。なお、当日予定していた長野市民吹奏楽団アンサンブル演奏が雨のため中止になったのは残念でした。

「浅川ダム祭り」



【ダム探検には大勢のお客さんが集まりました！～ダム天端には鯉のぼりを揚げました～】



【重機の体験試乗】



【ドローンの操縦体験と展示】



【長野高専サイエンスツアー】



愛護会直売 「夏の農産物祭り」



【直売所もにぎわいました！！】



【カプトムシ・クワガタムシ（無料）に興味津々！綿菓子も無料でプレゼント】



八櫛神社（通称：ブランド薬師）の屋根の修理が行われる



【工事前の現場調査（5月14日）】



【5月14日】



【屋根の状態（5月20日）】

八櫛神社保存会（会長：宮沢重徳）、ブランド薬師公園活性化対策委員会（委員長：丸山義雄）では氏子等関係者の了解を得て、老朽化で雨漏りがしている社殿屋根の修理を行うことを決定しました。神社社殿の修理が最後に行われたのは60年前。数年前から社殿・幣殿を覆う屋根が雨漏りし、壁板や床板の傷みが激しくなっていました。

社殿は市指定文化財のため工事前に市教委文化財課に届け出た上で7月から工事に入る予定でしたが、長雨、豪雨で工事に入るのが遅れ8月盆明けから工事が始まりました。

工事施工には信濃伝統建築文化研究所の和田勝所長の紹介で、善光寺本願観音堂や大勧進護摩堂、東京駅屋根など県内外の工事を行っ

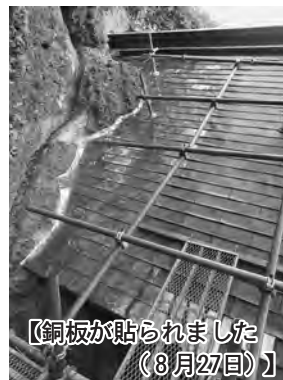
てきた社寺屋根工事専門業者の二見屋さんが当たりました。8月下旬には傷んだ屋根に銅板が貼られ、きれいに修復されました。



【工事用の足場組み（7月1日）】



【屋根の下地修復（8月24日）】



【銅板が貼られました（8月27日）】

「浅川地区住民自治協議会」が社会福祉功労者表彰を受ける！

～社会福祉事業に尽力したみなさん10名も～

8月26日（水）長野市社会福祉大会において、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった団体「優良住民自治協議会等」として浅川地区住民自治協議会が、また浅川地区において社会福祉活動（資源回収、家事援助、福祉移送等）で長年ご苦勞いただいた10名の方（下記）が「社会福祉事業共助者」として表彰されました。

それぞれ高橋住民自治協議会会長と中村眞希男さんが代表で表彰状の授与を受けました。

受賞を機に、改めて地域における活動を充実強化するとともに、コロナ禍の困難な状況に正面から取り組んでいくための思いを確認する機会となりました。

中村眞希男（真光寺） 小澤 春子（西 条） 埋橋 知子（西 条） 宮坂 節子（浅川団地）
 宮越仙太郎（屋敷田） 拝野 忠昭（西 平） 山岸のり子（西 条） 宮澤 康夫（東 条）
 鶴田 軍蔵（伺 去） 市川 京子（浅川団地） ※順不同・敬称略 （下記写真・山岸のり子さん欠席）



【表彰を受ける高橋住自協会長、(左)と中村眞希男さん(右)】



【受賞者のみなさん】

「ながの花と緑の大賞2020」奨励賞受賞！

～園芸ボランティア“花❀花❀隊”～

浅川支所の入り口花壇の植栽を行っているボランティア団体“花❀花❀隊”（はなはなたい）が今年度の「ながの花と緑の大賞2020」に応募、審査の結果、奨励賞に選ばれました。

“花❀花❀隊”はこれまで有志で支所入り口の花壇の整備を行ってきたボランティアのみなさんが、より活動を継続的に充実させるために組織した団体で、現在約10数人の会員が植栽、水くれ、草取りを行っています。

今回の応募作品は、応募作品集「はなとみどり」に掲載され、市役所や支所等の窓口で配布されるそうですので皆さんご覧ください。



【花❀花❀隊のみなさん】



「よし！やったあ！！」長野市から届いた手紙、それは「花と緑のコンテスト」の審査結果でした。ゆっくり目を通すと私の名前と「奨励賞」の文字。とてもうれしい！の一言。花好きの私にとって初めての入賞だったから。

6年前からボランティア10数人で毎月第4金曜日、浅川支所北側の花壇の整備を始め、今年初めて「コンテスト」に応募したのです。たまたま私が代表者ということで日々花を楽しむ人たちが集まったの賞をいただき本当に嬉しい。みなさんありがとう！表彰式が終わったらみんなで大きな声でバンザーイです。

花❀花❀隊代表 岡田 哲子



【5月14、22日～パンジーが咲き誇っています】



【6月23日～みんなで植え付け～】



【8月7、19日～夏真っ盛り！色とりどりの花たちでにぎやかです！！～】

「住民自治連絡協議会理事会」開かれる ～コロナ禍の中、ブロック別に開催～

8月6日（木）柳原交流センター（東部文化ホール）において、第28回住民自治連絡協議会が開催されました。前回の連絡会は新型コロナウイルス感染拡大にともない書面開催となり、今回は「密閉・密集・密接」の“三密”を避けてブロック別の開催となりました。（当地区は第3ブロック（若槻、安茂里、浅川、朝陽、豊野、柳原、長沼、大豆島））

議事は福祉関係の2件だけでしたが、「地域たすけあい事業の再編」にともなうモデル事業への協力について」をめぐって、地区の側から厳しい意見が提出されました。この提案はこれまで市社会福祉協議会が担ってきた生活支援コーディネーター業務と福祉自動車事業を財源難から「住民主体サービス」に再編するというもの。

市の財政の厳しさは一定程度理解するものの、その対応策としてなし崩し的に地域に課題解決を押し付けるのではなく、行政の責務として財源確保策や代替策の「グランドデザイン」がなければならないと考えます。会議の議論を踏まえて、今後の市としての見直し検討を期待します。



【理事会の様子～柳原交流センター（東部文化ホール）～】

里山整備事業に取り組んでいます！～「あさかわの里山と森を守る会」～

あさかわの里山と森を守る会では、浅川地区の里山の景観を維持し、その保全を図るための里山整備事業に取り組んでいます。本年度は、浅川西条地区および台ヶ窪地区で森林の伐採を行うほか、「二十一世紀の生活を考える会」の炭焼き活動にも参加する予定です。

今回は、7月29日に行った台ヶ窪地区での森林整備作業の様子をお伝えします。



台ヶ窪地区では、花工房福祉会「炭房ゆるくら」と共同で作業を行っています。この日は9名が参加しました。

斜面に伐倒した立木は、その後の作業がしやすいよう、平坦な場所まで引き落とします。



枝を払いながら、玉切り（一定の寸法で切断）をしていきます。幹に印を付ける人、切断する人と分担して作業します。

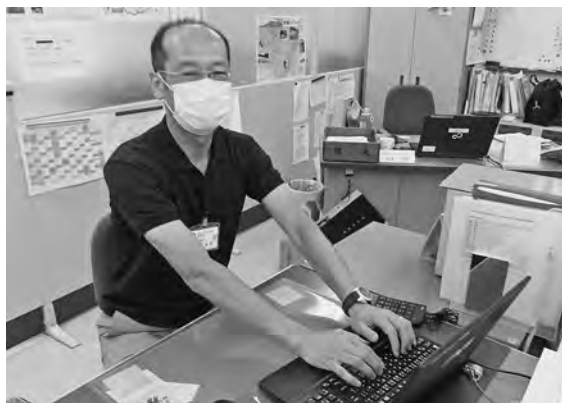
玉切りした丸太を集積します。見る見るうちに丸太が積み上がっていきます。



こんにちは♡浅川支所です

今年度浅川支所に着任した松橋支所長補佐を紹介します。

地域きらめき隊長として「あさかわの里山と森を守る会」の事務局や浅川地区への行政窓口として、精力的に活動しています。



仕事に集中！浅川支所長補佐の松橋秀樹さん

4月に支所長補佐として着任し、5カ月が経過しました。月日を重ねるにつれ、浅川の豊かな自然や歴史に魅了され、親切で熱心な地域の皆様と共に働けることに、深い喜びを感じております。

皆様方のお役に立てるよう、精一杯取り組んでまいりますので、ご指導とご協力をお願いいたします。



地域おこし協力隊だより

Vol.9



5月の定植作業から苗木たちは順調に生育し、大きいもので3m、平均して1m以上に生育しました。予想していた2mまでは届かなかったため、初収穫は再来年の2020年になりそうです。



【8月の畑の様子】



【3mを超えて成長した苗木】

今年は梅雨が長く、毎日雨、雨、雨と晴れ間のない気候に、病気感染のリスクが高く、発病に気の抜けない栽培条件でしたが、どうにか防除（消毒）を徹底して乗り切ったという感じです。

8月に入り一気に熱くなり、好天続きで日中の作業は困難でしたが、ブドウ達は太陽を燦々と浴びて、気持ちよく成長しているように見えました。ブドウ畑での作業は9月で一旦休止し、長野県内の他園でブドウの収穫作業のお手伝いをする予定です。



【ベト病にかかった葉】

浅川にもブドウの実がたくさん実るようしっかり作業していきたいと思いますので、応援よろしくお願いたします！

（浅川地区地域おこし協力隊員 宋 裕光）

浅川小学校コミュニティスクール（CS）運営委員会開かれる

8月6日（木）今年度第1回の委員会が浅川小学校において開かれました。この委員会は「地域と共にある学校づくり」を目的に学校活動を支援するために平成27年度から始められたものです。

委員会では新型コロナウイルス感染拡大の中で国から休校要請が発出され、各種行事も中止を余儀なくされるなど学校運営に大きな支障を来し、先生方や保護者にとっても大きな負担と心配をもたらしている現状の説明がありました。なお、不足した授業時間を確保するために学校では夏休みが縮小（7月31日から8月17日）となりました。

依然感染終息が見通せない中で、9月には規模を縮小して2学年ごとに運動会を、10月には「浅川チャレンジ」を実施する予定です。また2学期から各学校にスクールサポートスタッフが配置され学校運営の補助にあたることなどの報告があり、引き続き地域から学校への支援要請がされました。

「浅川っ子」たちが、現在のコロナ禍での経験を踏まえて、学校における「新しい日常」、「新しい生活様式」を前向きに捉え、力強く次代に歩を進めていってほしいと切に願います。



【委員会の様子～山崎委員長のあいさつ～】



「第三次浅川地区地域福祉活動計画」策定委員会 活動報告

《活動報告・その1》

策定委員会 発足！

平成29年度から福祉活動の指針として活用してきました「第二次浅川地区地域福祉活動計画」ですが早くも4年が経過し最終年度を迎えました。

そこで、令和2年6月に第三次浅川地区地域福祉活動計画策定委員会を発足させ、**理想の地域像～住み慣れた地域で健康で安心して過ごせる浅川地区～**

を目標に、浅川地区の福祉課題に即したより具体的な活動を策定するべく、浅川社協を中心に住自協役員、福祉健康部会の構成団体長や地域の施設職員および市職員と多様な方々にご協力頂き策定作業を進めてまいります。



《活動報告・その2》

策定作業

第1回目の策定委員会では委員の顔合わせと役員選出を行いました。

会長：小山 隆（浅川社会福祉協議会会長）

副会長：宮澤 さと子（浅川社会福祉協議会副会長）

副会長：寺沢 さゆり（保護司代表）



上記の役員を中心に第2・3回目は「第二次浅川地区地域福祉活動計画」の進捗状況の確認作業を行いました。多様な立場の方から貴重なご意見を頂き、「第三次浅川地区地域福祉活動計画」の策定に向け大きな一歩を踏み出しました。



コロナに負けず活動開始！

《アップルキッズ》

感染症予防対策を行いながら
9月より活動開始！！



- 9月16日：ミニ運動会
- 10月28日：思いっきりアートday
- 11月18日：わらべうたで遊ぼう
- 12月16日：クリスマス会
- 1月20日：ママエクササイズ
- 2月17日：交通安全教室

※状況により内容が変更・中止となる
場合があります。ご了承ください。

多くのおともだちの参加を
お待ちしておりますよ

《浅川おとこ塾》

感染症予防対策を行いながら9月より
全5回の講座を開催！
参加者同士で協力しながら
多様な内容の体験学習に挑戦！！

《第8回 浅川地区住民福祉大会》

12月5日（土）13：30～

浅川地区住民福祉大会を開催します。
「人生会議」～もしものときの医療・ケ
アの心づもり～について講演を致します。
※変更または中止となる場合があります。

お知らせ

みなさんの善意とご協力に感謝します！

～日本赤十字活動資金募集運動・緑の募金運動～

令和2年度 日赤活動資金・寄付金集約結果

※日本赤十字社で災害救護や講習会などの活動資金として活用されます。
また住民自治協議会に交付される事業費は地域福祉向上のため有効活用されています。

1,077,577 円（昨年度 1,104,017 円）

令和2年度 緑の募金集約結果

※募金総額の15%が募金活動費として住民自治協議会に交付されます。

199,164 円（昨年度 187,918 円）

その他の主な事業・活動

☆長野市霊園希少種蝶ゴマシジミの保護監視パトロール行われる！

3年前から始めた希少種の蝶ゴマシジミの保護のための監視パトロールが、蝶が生息する長野市霊園で行われました。パトロールをしているのは「チーム・フロンティア浅川」の“ゴマシジミ保護育成チーム”を中心に区長会のみなさんです。8月17日からゴマシジミの産卵の終わる9月上旬まで交代で監視パトロールを実施しました。

チームではこれまでゴマシジミが卵を産むワレモコウの植え付けを浅川小学校の児童のみなさんの協力を得て実施するなど、絶滅危惧種である蝶の保護育成への啓発活動を行ってきました。

今年も8月始めからゴマシジミの発生が確認されており、心ない乱獲者から貴重な生物資源を守る取り組みの強化が求められています。浅川地区のみなさんのご理解とご協力を改めてお願いします。

＜ゴマシジミ保護育成の取り組み＞



【ワレモコウ苗を浅川小学校でポットに植え替え (7月28日)】



【みなで長野市霊園に植え付け】



【8月4日、今年初の発生確認！】



【ワレモコウで交尾するゴマシジミ (8月7日)】



【長野市霊園で監視パトロールするダンパー (8月～9月上旬)】



報告 (8～9月)

- ☆浅川地区災害対策本部会議 9月26日 (土)
- ☆秋の地区内めぐり (地公連) 9月27日 (日)

予定 (10～11月)

- ☆浅川地区戦没者追悼式 10月17日 (土)
- ☆「ようこそ市長室へ」 10月28日 (水)
- ☆浅川チャレンジ (浅川小学校) 10月29日 (木)

広報委員から

この度、広報委員となりました地公連副会長の宮本です。

役職引継ぎ前に発生した新型コロナ感染はその後も日を追って拡大し、本年度の地公連活動はほとんど制限され、地区内めぐりやしめ縄作りなどを工夫しながら実施するつもりです。

コロナ問題が終わるまで地域活動は全部止めたほうが良いとの意見も聞かれますが、一度完全停止してしまうと再開は極めて難しくなります。「三密」を避け、工夫しながら可能な活動を実施できればと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

広報委員 教育文化部会・地区公民館連合会副会長 宮本 弘